



磯定だより第17号

ミスを繰り返さない！

校長 後藤 宗治

後期に入り、部活動や磯工祭、多くの行事がありました。みなさん思い出はできたでしょうか。3・4年生で進路活動真っ最中のみなさんもいると思います。どうかあきらめずに頑張ってください。磯工は最後まで応援します。

さて、この夏のインターンシップで、ある企業にお世話になった生徒から「仕事ではミスを繰り返さないようにする」ということを教わったという話がありました。私は数年前まで、放送部の顧問として、放送を教えていました。放送では音が出て当たり前、ミスをして音が出なくなると事故となります。ラジオでは何秒間か無音になっただけで事故となり、場合によっては総務省への報告が必要となります。ミスしないために、膨大な努力をします。それでも多少のミスは起こります。大事なことはミスを起こした後、事故につながらない対処と同じミスを繰り返さないことです。

皆さんが例えばアルバイトが入っている日に、「寝坊」というミスをしたとします。いち早く着替えて走って間に合えばセーフです。人に迷惑をかけないで済みます。間に合わないと思った時に、電話をするということも大事なことです。ミスをしたことを先に報告して、それ以上の迷惑をかけないことにつながるからです。それもしないで、遅れてバイト先に行く。それでも職場に入る時に、「おはようございます。すみません。寝坊で遅刻しました。」と挨拶ができればまだ救われます。一回は許してもらえるでしょう。でも、同じことを繰り返したらほぼ間違いなく、クビになってしまいます。

前期のテストで成績が悪かった人がいます。面談を通して、中には反省をして後期の中間テストで頑張った人もたくさんいます。ところがまた勉強をせずに、決められたことをやらずに悪い成績を取った人もいます。ミスはミスでも同じミスを繰り返していませんか？ ミスを繰り返した人は自分で事故にならないように対処してください。こればかりは自分でやるしかないので。今からでも間に合う人が大勢います。皆さんの頑張りを期待しています。

スポーツ大会

9月26日、本校でスポーツ大会が行われました。種目は初めてのサッカーでした。試合はトーナメント方式で行いました。白熱したプレーが多々あり、非常に盛り上がりました。優勝は1年2組、準優勝は1年1組でした。なんと、1年次生が1位と2位を独占したのです！今後の磯定が非常に楽しみとなる結果になりました。また、試合数が少ないという生徒からの意見もあり、課題も残りました。サッカーは接触プレーが多いので、ケガ等が心配されましたが無事故で大会を終了することが出来ました。生徒の皆さん、お疲れさまでした。



生活体験発表大会

第66回生徒生活体験発表大会



生徒生活体験発表大会という大会が毎年10月にあります。この大会は定時制・通信制に通う生徒が、学校生活を通してどのように成長したかを作文にし、それを発表する大会です。本校からは2年2組の吉川美沙希さんが代表として出場しました。自分の好きな分野だけでなく、学校生活における様々な体験を自分の将来に役立てていくことの大切さや、そのことに気づき成長していく姿が伝わってくる非常に良い発表でした。また、このように多くの人前で発表したことで成長できたのではと思います。本当にお疲れさまでした。

磯工祭

昨年度より1週間遅い10月30日に行われた。天候不順で前日までの準備は苦勞したが、当日は寒かったものの、なんとか中庭での食販も行うことができた。保健委員会の展示・漫画同好会の展示・3年次のバルーンアート・2年次の木工（定時制昇降口前の段差を無くすスロープ）・軽音楽とダンス同好会の実演など、ユニークな企画がそろった。写真は2年次作製のスロープである。PTAのホットドック販売も好評であった。参加した生徒は楽しかったという感想が大半だったが、積極的に参加できなかった生徒への働きかけが課題である。また、定時制全体で盛り上がるような企画が考えられないかという投げかけもあった。



校外学習

◆1年次



1年次は2グループに分かれ、日産横浜工場とキリンビール生麦工場に行ってきました。キリンビールの工場では商品ができるまでの過程や発酵について体験的に学習でき、楽しく見学することができました。日産横浜工場では、日産自動車の歴史を学び、エンジンなどの組み立ての過程を目の前で見学し、実際に工場内で使われている機械に触れる体験もありました。生徒たちが様々な職業について間近で知ることが出来た有意義な見学でした。

◆2年次

2年次生は秋の校外学習として、東部総合職業技術校（通称かなテクカレッジ東部）の体験学習に参加し、その後、羽田空港を見学しました。これまで総合的な学習の時間で、様々な職業について学習してきました。当日は、朝8時30分に安善駅に集合し、歩いてかなテクまで行きました。事前に決められた希望のコースで体験活動を行いました。どのコースでも一生懸命に取り組んでいる姿がとても印象的でした。実践的な職業体験によって、生徒たちの職業観がさらに深まったと思います。



◆3年次



10月から「総合的な学習の時間」でキャリアについて学んでいる中、進路先だけでなく、社会人になってからの学び直しの場ともなり得る職業技術校が目的地。担当者の概要説明を聴く生徒の表情に真剣さを感じた。コース別体験学習は時間の制約があり、さわりだけだが「もの作り」への理解が広がった様子。惜しむらくは参加が在籍者の半数にとどまり、仕事との両立の難しさを抱える生徒に平日昼間の行事の意義をどう伝えるか保護者との一層の協力を進めたい。

◆4年次

当日の早朝、折りしも福島県沖で地震が発生し、東北地方の太平洋岸に1m前後の津波も押し寄せ、5年前の惨事を思い起こさせた。関東地方への影響はあまり無く、電車もダイヤが少し乱れたのみであった。4年次は東京江東区有明にある国土交通省施設である東京臨海防災センターを見学した。地震等の災害ジオラマの中をクイズ形式でたどる体験がリアルであった。ゴジラ映画で使われた管制センターも公開されていた。後半はパナソニックセンターで最新工業技術に触れた。

